

松本市民生委員・児童委員協議会だより

第 90 号

令和6年3月31日

ふれあい

発行者 松本市双葉4番16号
松本市民生委員・児童委員協議会
会長 草深邦子

松本市民生委員・児童委員協議会

100周年記念式典

令和6年1月22日

キッセイ文化ホールにて盛大に行われました。



会長あいさつ



中山地区 百瀬佳典さん
城北地区 柴田真里さん

代表あいさつ



アトラクション(国宝松本城古城太鼓の皆さんによる力強い演奏)

記念講演

「地域共生社会の実現に向けて」
～これからの民生委員・
児童委員活動への期待～

講師：

社会福祉法人全国社会福祉協議会
副会長 古都賢一 様



役員名簿 P2
本年度の主な事業計画のご案内 P3
主任児童委員さんにお話を聞きました P4

連載 今回のニューフェイス P5
ワンポイントアドバイス・地区活動の様子… P6～7
地区とのかかわり・つぶやき・編集後記 … P8

松本市民生委員・児童委員協議会 主任児童委員会・5専門部会

役員名簿と本年度の主な事業計画のご案内

松本市民生委員・児童委員協議会では、民生児童委員活動に必要な専門事項に関する調査研究や、相互の情報交換を行うために、1委員会・5専門部会を設置し主体的な活動を行っています。
本年度も充実した活動をするために皆様のご協力をお願いいたします。

主任児童委員会

講師…こちよこちよの会代表
赤沼美奈子さん

委員長 赤井 幸子 (中山)

副委員長 木次由美子 (神林)

会計 久保由美子 (庄内)

監事 矢吹千江子 (城北)

監事 田野口さつき (新村)

河北部 清澤真由美 (城東)

河南部 伊藤 深雪 (第三)

河西部 小松 邦子 (梓川)

南部 小林美千子 (笹賀)

東山部 木下 幸子 (入山辺)

・5月21日(火) 【視察研修】

児童養護施設 円福寺愛育園

(長野市篠ノ井)

・7月25日(木) 【研修】

ファミリーサポートの現状

・9月30日(月) 講演会

「赤ちゃんから大人までの心を育てる」く登校拒否・ひきこもり・子育てに困っていませんか？」

広報部会

部長 米澤 久雄 (内田)
副部長 太田 克彦 (城北)
会 計 柳原千津子 (本郷)
書 記 久保由美子 (庄内)
監 事 牛丸 洋子 (安曇)
顧 問 乾 美知子 (東部)
荒井 忠幸 (中央)

・ふれあい90号

3月31日 発行

・ふれあい91号

8月31日 発行

・ふれあい92号

11月30日 発行

各号で企画会議及び編集会議を開催

社会福祉部会

部長 上條 徹 (芳川)
副部長 莊 豊郎 (和田)
会 計 窪田 友枝 (城東)
書 記 川島 京子 (鎌田)
監 事 福澤 眞理 (中央)
顧 問 井上真由巳 (第二)

・4月23日(火) 【研修】

避難行動要支援者名簿の概要と活用
の仕方について

・6月12日(水) 【視察研修】

JICA駒ヶ根

・9月24日(火) 【研修】

地域包括ケアシステムの現状と課題について

児童福祉部会

部長 松川 靖彦 (鎌田)
副部長 小澤 秀元 (本郷)
会 計 青木なみ子 (城北)
書 記 近藤 亜紀 (梓川)
監 事 原 光江 (白板)
顧 問 大月ひろ子 (城北)

・4月24日(水) 【研修会】

児童虐待防止について

・6月25日(火) 【視察研修】

木曾ねざめ学園

・9月13日(金) 【研修】

児童センターの現状について

高齢者福祉部会

部長 丸山 寛子 (神林)
副部長 小澤 映子 (東部)
会 計 白山 洋子 (入山辺)
書 記 関 今朝子 (島内)
監 事 千野 淳子 (第三)
顧 問 待井志津子 (城東)

・8月27日(火) 【視察研修】 場所未定

研修会については3月の役員会で決定

障がい者福祉部会

部長 鈴木 紀孝 (中央)
副部長 久保 全 (寿台)
会 計 神澤 庸子 (和田)
書 記 小松規美子 (梓川)
監 事 川上 磊象 (松南)
顧 問 牛山 喜嗣 (鎌田)

・5月17日(金) 【研修会】

松本市の障がい者福祉制度について

・7月29日(月) 【研修会】

精神障がい者の理解について

・9月17日(火) 【視察研修】 場所未定

主任児童委員会

委員長 赤井 幸子

コロナ感染症も5類となり、地域の活動も忙しく日常が戻ってきました。1月の主任児童委員会総会では、それぞれ工夫しながら安全第一で子育て支援活動が出来たことを確認し合うことができました。

た。

年間を通した松本児童園へのボランティア活動、子育て支援施設への視察研修、赤ちゃん訪問や育児支援についての研修会など、学びを日々の活動に結び付けながら、お母さん達の気持ちに寄り添い子ども達の健やかな育ちを支えていきたいと思っています。

広報部会

部会長 米澤 久雄

民生委員・児童委員一週生であります。広報部会の任に就きました米澤久雄です。宜しくお願いいたします。

さて、今年度は松本市において、民生委員制度が発足して百周年のことです。この節目に当たる年に広報作成の仕事に携わることが出来ますことは感慨深いものがあります。諸先輩方の努力に報いる事が出来ますよう勤めてまいります。不慣れな役目柄、行き届かないことも多々生ずることかと思いますが、重ねて何卒よろしくお願いいたします。

児童福祉部会

部会長 松川 靖彦

民生児童委員を引き受けて二期目です。昨年、こどもまんなか社会の実現に向け、こどもと家庭の福祉や健康の向上を支援し、こどもの権利を守る「こども家庭庁」が発足しました。

今、子どもの虐待や不登校、ヤングケアラーなどについて社会問題となっています。児童福祉部会では、これらについてどう対処していくか難しいと思いますが、皆さまのご協力を得て、力を尽くしたいと思っています。よろしく願います。

社会福祉部会

部会長 上條 徹

令和6年は年初より能登半島地震又羽田空港事故により大勢の人々が被害を受けました。残念な事です。

松本市民生委員・児童委員協議会は本年結成百年を迎え記念式典が開催されました。百年間協議会を継承して下さった先輩の皆さんに敬意を表するものです。

民児協の活動の中で、今年度社会福祉部会長就任で私は先年度まではコロナ禍で本来の活動が充分できなかったと伺いました。部会として毎年数回の役員による会議の開催及び会員参加の研修会の開催が実施されています。

本年も会員の社会福祉についての啓蒙と会員相互の親睦を深める為に実施する予定ですが、詳細については2月の役員会にて意見取りまとめるつもりです。私としては4～5月に



研修、6～8月に視察研修、10～12月に研修ができれば良いかなと考えております。

先輩が作ってくれた民児協という仕組みを今後継承していく為会員皆で鋭意取り組んでいきたいと思います。

高齢者福祉部会

部会長 丸山 寛子

今年度の高齢者福祉部会の会長になりました丸山と申します。私自身微力ではありますが、皆様のご協力を果たして参りたいと思います。よろしく願います。私は民生児童委員を引き受けて二期目になります。一期目は、コロナ禍で活動が制限されていたた

障がい者福祉部会

部会長 鈴木 紀孝

この度、障がい者福祉部の部会長を務めさせていただきますことになりました。中央地区民生委員・児童委員一期目の鈴木です。まだこ

め、情報交換する場が不足していたように思います。視察研修などの機会を持ち、一人ひとりの資質向上と他地区との交流を大切にしたいと思っています。

画案を立ち上げる段階ですが、第1回目の役員会を2月21日に開催し、研修会や視察研修の日程を決めようと思っています。

良い機会ですので、障がい者福祉制度について部会員と共に勉強していけたらと思います。

主任児童委員さんにお聞きしました

第三地区

民生委員・児童委員協議会

主任児童委員 伊藤 深雪

主任児童委員になって1年が過ぎました。今回は第三地区福祉ひろばで毎月第1木曜日に開催している子育て支援「おひさまキッズ」についてご紹介します。

「おひさまキッズ」は、ひろばのコーディネーターさん、地区担当保健師さん、地域の元保育士さん、交代で関わってくださる民生さん、主任児童委員が協力して行なっています。



民生さんの中で物作りの得意な方が季節の工作を担当してくださったり、保育士さんが手遊びや親子体操を教えてくださいました。会が終わって

からは個別に保健師さんの健康相談もあります。10ヶ月検診の時に松本市からプレゼントされるファーストブックの見本を用意して、選ぶときの参考にってもらったりもしています。

また、お母さん同士がおしゃべりをして仲良くなれるきっかけ作りにもなっているかなと思います。

年に数回は、外部講師を招いておはなし会を開いたり、心や身体の発達を学ぶ機会もあり、「私が子育てをしているときにこんな子育て支援があったら参加したかったなあ」と思えるような会になっていると思います。

先日、こんにちは赤ちゃん事業で訪問した方が来てくださり「私は人見知りだから、このような場所に來るのは勇気が要りましたが、民生委員の方が勧めてくださったので来てみました。来て良かったです。また来ます！」とニコニコで話してくれて、一緒に訪問した民生さんと喜びを分かち合いました。

これからも、「子育て」が「孤育て」にならないよう、地域で支えていきたいと思っています。

今井地区

〈今どきの子育て孫育て講座〉

12月18日



今井地区

〈地区社協

手打ちそばの配食〉

2月11日



今井地区

〈食育行事の託児協力〉

1月22日



本郷地区

〈福祉を考える集い〉

2月14日



連載

今回のニューフェイス

1期目の民生委員・児童委員さんにお話を伺いました。

笹賀地区

民生委員・児童委員協議会

西脇 光一

はじめは、知人である町会長からのお誘いがきっかけでした。忙しいサラリーマン生活の中、時間を割くことは簡単ではありませんが、高齢の母と小学生の息子と同居していることもあり、自分事として地域にも何かしら貢献出来たらという思いでこのお仕事を引き受けました。

当町会に移住して15年になります。高年齢の方々とつながりはほとんどありませんでした。そこで、前任の方と一緒に見守り対象の方々の訪問したり、親しみをもちってもらえるような自分の似顔絵を添えたメモを配布物に同封する工夫をしました。1年が経過した今では、定期的にお会いして相談に乗ることも増えています。

笹賀地区の定例会には、息子が生まれたときに赤ちゃん訪問していただいた大先輩もおられ、彼らの存在は大変心強いです。福祉支援機関には様々な組織があり、いまだ十分把握できていませんが先輩方を通じて理解を深めていく所存です。

地域での経験は、多くの学びをもたらしてくれます。特に高齢者の訪問では、玄関での長い待ち時間、認知症の進行や聴覚の衰えによるかみ合わない会話、終わりの見えないう話、すべてが私にとつては新たな発見で、それぞれの個性や状況に寄り添う大切さを教えてくれました。

まだ大きな問題に直面していませんが、何かあった時のために、地域行事への積極的な参加を通じて、民生委員としての役割を広く伝えていければと思います。



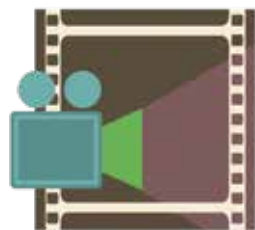
東部地区

民生委員・児童委員協議会

三好 祐子

「民生委員をお願いしたいのですが」と町会長にお声をかけていただいたのが、令和4年の夏頃でした。松本に越えてきてまだ3年も経っていませんが、私に当然務まる自信などありません。それでも「大丈夫」とおっしゃってくださる町会長と当時の民生委員のお二人がついてくださるという思いで、お引き受けさせていただく決心がつき、その年の12月に就任しました。

民生委員の職務とは直接関係はありませんが、令和4年度は夫と「まつもとフィルムコモンズ」という市民団体を立ち上げ、動き出した年でもありました。1960年代から80年代を中心に松本市内で撮影された8mmフィルムを市民から募集し、多世代の市民



や学生、地元アーティストと協働しながら映画の製作をし、地域コミュニケーションの再生を目的とする団体です。昨年「まつもと日和」という作品が完成し、市内外様々なところで上映会が開催されています。映画に登場するかつての松本はエネルギーで、あたたかく、大らかです。今、後期高齢者といわれる方々の思い出がぎゅっと詰まっています。そしてそれは、私たち次世代がこれからの未来をどうつくっていくのかを考える時、多くのヒントを与えてくれます。このような視点が、民生委員の職務にもお役に立てましたら幸いです。

ワンポイントアドバイス①

今までの活動事例

内田地区

民生委員・児童委員協議会

中山 範子

■地区の様子■



内田地区
〈お薬なんでも講座〉7月10日



〈児童会との交流会〉

8月7日



〈ニュースポーツ
みんなでポッチャ〉9月11日



〈高齢者交通安全教室〉

11月6日

内田地区は松本市の南、塩尻市との境に位置して、西は雄大なアルプス（槍が見えます）、東は牛伏寺、階段工、馬場家住宅など名所も多く、自然豊かな地域です。内田は、昔からの家が多く、強い絆で繋がっていましたが、近頃は子供の減少や老々の家や独居の

人が年々増加し、その絆も薄れて来ており、頭を悩ませております。見守りで「お元気ですか」とお伺いすると1時間位の話になります。特に独居の方には話をじっくり聞いて、その中で、同調、ヒント、助言等で納得して喜んでいただいています。又、こんにちは赤ちゃんでは、主任児童委員と2人で伺い、赤ちゃんの様子等を市へ報告します。

ブルーベリー狩、サンタさんのピアノ連弾、野菜スタンプの袋作り等親子で楽しめる計画を立てています。ガラクタ座劇は園児を招待し、そのお礼に歌を聞かせていただきました。福祉ひろばでは、いろいろな計画を立てています。近々では「よつてけや」は手作りの「じょうよ饅頭」をいただきながらのお茶会、福祉交流は「大人のぬり絵」ふれあい健康教室では「琴と三味線」の音色を聞かせていただきました。その時は人で溢れてました。福祉ひろばの行事は企画部委員を立て、民生は積極的に参加しております。年度末の福祉まつりは企画部が中心となり、ひろば劇団を作り、その時の社会問題や昔の内田の話を題材に笑いを取り入れながら、1時間程の劇を演じます。

過去の題目は桃太郎、大黒様の話、内田小学校、チィちゃんに叱られる、ササラ踊劇場などがあります。大変でしたが良い思い出になっております。平成29年、内田地区福祉ひろばの20周年記念式典の時にひろばの壁の一部を借りて民生児童委員で絵と折り紙で飾り付けをしました。とても好評をいただき、それから7年間、いろいろ工夫をしながら今日まで続いています。壁画のみに来てくださる方もいらつしやる様で、皆さんから「ありがとう」「きれい」「良かった」という言葉は心の糧になり、益々やる気が沸いてきます。地域の人々との交流を大切に民生児童委員の役割を任期終了まで微力ながら勤め上げたいと思います。

ワンポイントアドバイス②

住みよい町づくりをめざして

城北地区

民生委員・児童委員協議会

会長 大月 ひろ子

地区で力を入れている主なものが二つあります。

一つは、ふれあい会食会・配食です。今ではほとんどの地区で行われているふれあい会食会ですが、昭和58年にこの城北地区から始まりました。地区内の75歳以上のお一人暮らしの方を対象に、食事をしたり親睦を深めていただくことを目的に行っています。民生としては対象の方々にご参加いただけるかお声がけをし、会食会当日も皆さんと楽しいひと時を過ごしています。コロナ禍で出来ない時もありましたが、昨年は二回に分けて、町会長や役員の方も一緒にのべ112人がアルパの生演奏を楽しみました。また11月～3月は同じ75歳以上のお一人暮らしの方にお弁当の希望を取り、日赤の方に月一回配食していただいています。高齢になり、食事の世話が大変な方には喜んでいただいています。限られた予算で

お弁当は中味が同じになりがちで、頭の痛いところ。今後は、ご高齢で老々介護をされている方もいらつしやるので、予算が許せばそうした方々にも配食したいと思っています。

もう一つは、オレンジカフェならぬ認知症カフェ「すいれん」です。こちらはどなたでも気軽に参加できる身近な場所として、沢村・白金町公民館をお借りして平成29年から開店しています。ここまでの至る為に、認知症の特性を学習したり、介護経験者からお話を伺ったりして、中広い方が参加できるカフェをめざしてやってきました。現在は民生委員・児童委員（OBも含め）、20名程のスタッフが運営しています。昔歌った懐かしい歌をみんなで歌い、話をしたり体を動かしたり。更に月ごとにテーマを決め、詩の朗読会やエレクトーンの生演奏、落語や舞踊：e t c. 地域の芸達者な人をお招きして、皆さんで楽しいひと時を過ごしています。

今後もこうした活動を大切にしながら、誰もが安心して安全にくらせる町づくりをめざしていきたいと思っています。



松南地区
〈100歳体操〉 2月13日



田川地区
〈チャイルド おやつ作成〉 4月20日



松南地区
〈子育て講座「歌とピアノのクリスマスコンサート」〉 12月7日



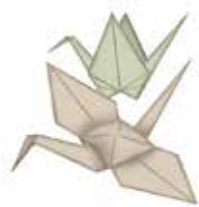
田川地区
〈認知症サポーター講習〉 10月3日

田川地区

民生委員・児童委員協議会

堀内 明子
久保田 繁子

私共は二任期目ですが、一任期の時はコロナの真つ只中で思うような活動ができませんでした。見守り・配食・ふれあい健康教室・チャイルド等、できる活動をしてきました。



見守りでお宅を訪問すると、ご自分の体調の事などを話してくださいます。やはり一人でいると話をしたいのでしょうね。年に3回、2月・6月・11月に配食をしています。前の月に配食の通知をお届けしますが、これも見守りになります。配食当日は、玄関先で待っていてくださいます。今年度から、ふれあい健康教室とチャイルドは2班に分けての活動

になった為、出席する日数が少なくなり助かっています。少なくなった分、配食会や赤ちゃん訪問の時に、しつかりお話をしています。

ふれあい健康教室は福祉ひろばコーディネーターが、ゲームや体操を考えてくださり、楽しい時間をすごします。ゲームをしている時は真剣になり、子供の頃に帰ったように楽しんでいます。皆さん若返ります。最後はお茶を飲みながらたくさん話をしています。

チャイルドも大勢の親子が参加してくれます。近頃はお父さんも一緒です。折り紙やミニ運動会、音楽鑑賞をしています。お子さんが喜ぶおやつのお献立を主任児童委員が考え、当番の民生委員・児童委員がおいしく作り、可愛く盛りつけます。いつも好評で喜んで食べてくれます。チャイルドを通じて、親子同士でお友達になってくれたらいいなと思います。

田川地区の皆さんが元気に笑顔ですごせるよう、これからも関わっていききたいと思っています。

つづき

今井地区民生委員・児童委員協議会

上條 勝男

美味しいワイン2023
ワインぶどう栽培（メルロ・甲州・マスカットベリーA）を始めて16年に成ります。2023年度は、収穫時に、雨が少なく天気が良かったため、病気が少なく、今までにない糖度の高い一番良いぶどうが収穫出来ました。美味しいワインは、良いぶどう作りからです。ワンポイント※2023年度の塩尻ワインを購入してみてください。ちなみに私は、林農園五一ワインに出荷しています。

編集後記

第90号ふれあいを発行するにあたり、原稿・写真等、御協力いただいた皆様にお礼を申し上げます。

新型コロナウイルスも5類対応となり、さまざまな行事活動が活発になってまいりました。地域での活動も整い始め、民生児童委員を通して多くの方々との交流の重要さを感じております。地区内での居場所造りが大切な事を改めて思います。小さな力ではありますが、「見守り」「耳を傾け」「話を聞き」「繋いで」「いけるように努力したい」と思います。

少しずつ暖かくなってきました。ひとりでも多くの方を誘い、交流の居場所ができ、笑顔につながれたら、最高ですね。



(M・S)

皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。取り上げてほしいテーマなどがございましたら

TEL (27) 3381
FAX (27) 2239